

令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	成人看護学実習Ⅱ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	実習
対象学年	2学年	単位(時間)	2(90)	開講時期	2年後期
担当教員：中島 加容子		実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/>			
成人看護に携わった教員及び臨床看護師が教授している。					
《科目目標》 実習目的：対象の身体の状態やそれに関わる諸問題を理解し、その時々々の病期や対象の特徴を意識しながら看護実践できる力を養う					
《成績評価の方法》 実習評価表に基づき評価する。					
《使用教材（教科書）及び参考図書》 所定の記録用紙を使用する。各講義で使用した教科書やプリント類および参考書。					
《授業外における学習方法》 配置病棟の特徴を理解し、主な臓器の解剖生理と疾患の整理をして臨む。					
《履修に当たっての留意点》 臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会である。実習をより実りあるものにする為に学内での授業・演習をしっかりと受講し、事前準備を万全にして臨むこと。					
実習プログラム					
実習期間	2 学年後期				
時間数	合計 90 時間				
実習内容	1. 各病期の状態にある対象の心理状態を理解する 2. 対象の病期における特徴を意識して、その時々々の対象の病態とその病態からくる日常生活への影響を理解する 3. 対象の病期やその時々々の状況に応じた看護を展開する 4. 実践を通して学んだことを述べる （各病期における対象の特徴とその看護の明確化・自己成長と課題の明確化） 5. 看護専門職者として望ましい態度を身につける（適切な報告・主体的な学習・人間関係の成立させるための努力・責任のある行動）				